



かさおか



暑中お見舞い
申し上げます

昭和35年頃のくじば駅

写真提供：笠岡市

第2回

ワークショップの
参加者を募集

みなさんの意見やアイデアを生かして、まちづくりと一緒に考えてみませんか。

日時 8月19日(水)
15時から16時頃まで
場所 まちづくり協議会事務所

※14時から役員会があり、引き続きワークショップに移行。

【ワークショップとは?】

参加者が意見を出し合いながらお互いの考え方や立場を学び、協力しながら提案をまとめていく手法

「10年後・20年後の笠岡は?」
7月は長雨に猛暑、更には台風11号の襲来と続きましたが、笠岡地区の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。
まちづくり協議会では、本年度の取組みとして、まちのよいところや笠岡地区らしさを発掘しながら、みんなにより住みよいまちをつくるために「まちづくりワークショップ」を開催して参ります。
笠岡市まちづくりアドバイザー・小川孝雄先生のご指導を頂きながら、去る6月の総会に第1回目を開きました。約40名の参加者からは、まち協の課題、10年〜20年後のまちの姿、みんなが参加できるまち協・アイデアが発表され、第2回・第3回目のワークショップで更に話し合いを深めることにしています。そして、最終的には『まちづくり計画』の策定を目標にしており、幅広い世代のご意見・ご参加をお願いいたします。 会長

8月の行事予定



- 8月1日(土)9:30~
第7回子ども新聞部の活動日です。
- 8月5日(水)18:30~
第35回総務部会を開催予定です。
- 8月19日(水)14:00~
第18回役員会を開催予定です。
- 8月26日(水)18:30~
第25回子育て部会を開催予定です。

『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地
電話：63-5949
Fax：75-0101
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp
開館日：月・水・金曜日の
14時~17時まで

熱中症を予防して元気な夏を!

夏も本番を迎え、熱中症になる人が増えてきます。
熱中症を知って、しっかり予防し、楽しい夏を過ごしましょう。

熱中症とは?

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、けいれんなど様々な症状をおこす病気です。
家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合がありますので、**注意が必要です。**

熱中症の分類と対処方法

重症度	症状	対処方法	医療機関への受診
↓	めまい・立ちくらみ・こむら返り・大量の汗	涼しい場所へ移動・安静・水分補給	症状が改善すれば受診の必要なし
	頭痛・吐き気・体がだるい・集中力などの低下	涼しい場所へ移動・体を冷やす・安静・十分な水分と塩分の補給	症状の改善が見られない場合は早く病院へ
	意識障害(呼びかけに反応がない)・会話がおかしい・けいれん・運動障害	涼しい場所へ移動・安静・体が熱ければ保冷剤などで冷やす ためらわずに救急車を要請	119番

熱中症予防のポイント

- ・部屋の温度をこまめにチェック!(ふだん過ごす部屋には温度計を置く)
- ・室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう!
- ・のどが渴いたと感じたら必ず水分補給!
- ・のどが渴かなくてもこまめに水分補給!
- ・外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も!
- ・無理をせず、適度に休憩を!
- ・日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを!



7月7日朝 伏越・薬師堂前で

ごしきの たんざく
わたしが かいた
おほしさま きらきら
そらからみてる

ささの はさらさら
のきばに ゆれる
おほしさま きらきら
きんぎん すなご

「たなばたさま」

「七夕まつり」
東地区運営委員会
7月7日、年に一度の再会
が許された織姫と彦星の伝
説、あいにくの天気でした
が、地区の子ども達が願い事
を書いた短冊を持ち寄って
笹竹に飾りつけ、七夕まつり
をお祝いしました。

『お知らせ』

7月1日付けで地域担当職員の異動がありました。

3年間お世話になった笠原一哉さんが退任し、新たに市民課勤務の小阪展久さんが担当になりました。網本善光さん・石井康夫さん・藤井裕江さんは、引き続きお世話になります。よろしくお願ひします。



編集後記

火山の噴火・台風の襲来・地震の発生など、日本列島の各地で災害が発生しており、平穩無事な生活を祈るばかりです。昨年(2016年)の土用の丑の日に釣り上げたウナギ、我が家の水槽で餌付けをしながら生き延びています。結構太くなったよ!

I・M